

【7月のテーマ】

・ SNS の特性を知っておこう

～ フィルターバブルとエコーチェンバー～

SNS は便利な情報収集手段の一つですが、その特性を理解しておかないと偏った情報に影響を受けてしまうことがあります。その代表的な例が「フィルターバブル」と「エコーチェンバー」です。

「フィルターバブル」とは、SNS や検索エンジンが、利用者の興味や過去の行動に基づいて情報を選別します。その結果、似たような内容ばかりを表示し、ほかの情報から隔離されることで、考え方や価値観が孤立してしまう現象です。自分にとって心地よい情報しか目に入らず、多様な意見に触れる機会が減ってしまいます。

「エコーチェンバー」は、自分と同じ意見を持つ人たちが集まり、特定の考え方が繰り返し強化される現象です。例えば、SNS 上で同じ意見の人とばかり交流することで、多数の人が同じ意見を支持していると信じ込んでしまうことがあります。

SNS の情報は必ずしも中立ではないことを理解し、異なる意見にも目を向け、情報を多角的に捉えることが大切です。SNS だけではなく周囲の友だちやご家庭で対話することで、自分の意見が偏っていないか、客観的に見るができるようにしましょう。

